

機械器具 24 歯科用根管長測定器 JMDN コード 16355000  
管理医療機器 特定保守管理医療機器

オサダアピット7  
(EM-S7)

【警告】

- 1) 歯科治療以外には使用しないこと。
- 2) 機器に異常を感じた場合は、ただちに使用を中止し、修理を依頼すること。

【禁忌・禁止】

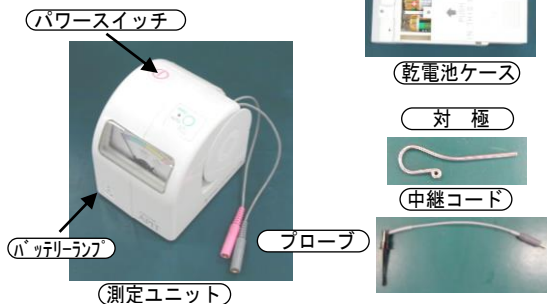
- 1) ペースメーカーを使用している患者及び術者は本機器を使用しないこと。
- 2) 本製品の周辺でパソコン、携帯電話機などの電磁波を発生させる機器を使用しないこと。

\*\*【併用禁忌】

- 1) 他の機器と併用する場合は、それぞれ別の電気系回路から電源を取ること。
- 2) 本装置は EMC（電磁両立性）規格に適合しているが、強い電磁妨害波が存在する環境下では誤動作を起こす可能性がある。強い電磁波を発生する機器（電気メス等）の周辺で使用する場合はメインスイッチを切ること。
- 3) 可燃性物（気管内チューブなど）、可燃性気体（可燃性麻酔剤）、可燃性薬品を使用する際は十分注意すること。  
また、高濃度酸素環境下では使用しないこと。  
(爆発、火災の恐れ)

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



2. 仕様

- 1) 寸法：W78×D102×H97 mm
- 2) 質量：460 g
- 3) 機器の分類

|                  |          |
|------------------|----------|
| 電撃に対する保護の形式による分類 | 内部電源機器   |
| 電撃に対する保護の程度による分類 | B F 形装着部 |

3. 原理・メカニズム

2つの異なった周波数の相対値法での測定により、歯内治療において根管の先端の位置を確認する機器

4. EMC 規格

IEC60601-1-2:2001 に適合している。

【使用目的、効能又は効果】

本装置はファイル電極と対極間で測定される根管のインピーダンスを計り、根管長を測定する装置です。

【品目仕様】

|       |      |                 |         |
|-------|------|-----------------|---------|
| 電源    | 電源電圧 | 単 4 アルカリ乾電池 5 本 | 直流 7.5V |
|       | 電源入力 |                 | 32 mA   |
| 運転モード |      |                 | 連続運転    |

※詳細については、取扱説明書 4. 仕様 を参照すること。

【操作方法又は使用方法等】

1. 使用環境条件

下記条件にて使用すること。(但し、結露しないこと)

|      |              |
|------|--------------|
| 周囲温度 | 10—40 °C     |
| 相対湿度 | 30—75 %      |
| 気圧   | 700—1060 hPa |

2. 設置方法

機器の据付は、取扱説明書 取扱注意事項を参照すること。

3. 操作方法

機器の詳細な操作方法及び使用方法は、使用前に必ず取扱説明書を参照すること。

1) 使用前の準備

- ① プローブの取り出し
  - ② プローブと中継コード、対極の接続
- 2) 使用前の点検
- ① パワースイッチのオン・オフ
  - ② バッテリーランプの容量の確認
  - ③ プローブの赤、グレー接続によるコード断線

3) 操作

- ① パワースイッチのオン
- ② ファイルを根管内に挿入
- ③ 作業長の測定

4) 使用後の処置

- ① パワースイッチのオフ
- ② プローブから中継コード、対極を抜く
- ③ プローブの収納
- ④ 清掃・保守

【使用上の注意事項】

- 1) 単 4 アルカリ乾電池が消耗したままでの使用はメータの指針が正常な値を示しません。実際よりも短い位置を示すので、根尖孔外の組織を傷つけることになり危険。
- 2) 電源には、乾電池ケース（単 4 アルカリ乾電池 5 本）以外使用しないこと。また、マンガン乾電池の使用もしないこと。
- 3) ファイル(リーマー)は、柄部が樹脂のものを使用すること。金属のものは使用しないこと。
- 4) 根管内に生理食塩液や次亜塩素酸ナトリウム系の導電性のあるものを使用すること。
- 5) 強酸性水は機器を腐蝕させる危険があるので使用しないこと。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管場所の環境条件

下記条件にて貯蔵・保管すること。(但し、結露しないこと)

|      |              |
|------|--------------|
| 周囲温度 | -10-60 ℃     |
| 相対湿度 | 10-90 %      |
| 気圧   | 700-1060 hPa |

直射日光に長時間さらさないこと。

2. 耐用期間

製造の日から、正規の使用方法、保守点検を行った場合に限り7年間。(自己認証による)

【取扱上の注意】

1 熟練したもの以外は機器を使用しないこと。

2 機器を設置するときには、次の事項に注意すること。

- (1) 水のかからない場所に設置すること。
- (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること。
- (3) 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。
- (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと。
- (5) 電源の周波数と電圧及び許容電流値(又は消費電力)に注意すること。
- (6) 電池電源の状態(放電状態、極性など)を確認すること。

【保守・点検に係わる事項】

機器の詳細な保守・清掃・消毒・滅菌方法は、使用前に必ず取扱説明書を参照すること。

1. 清掃・消毒・滅菌

○：適用可      ×：適用不可

|        | 清掃          | 消毒          | 滅菌        |            |
|--------|-------------|-------------|-----------|------------|
|        | 中性洗剤<br>水拭き | アルコール<br>清拭 | E0G<br>滅菌 | 高圧蒸気<br>滅菌 |
| 測定ユニット | ○           | ×           | ×         | ×          |
| プローブ   | ×           | ○           | ×         | ×          |
| 乾電池ケース | ×           | ×           | ×         | ×          |
| 中継コード  | ×           | ○           | ○         | ○          |
| 対極     | ×           | ○           | ○         | ○          |

※詳細については、取扱説明書 6. 保守・点検 を参照すること。

2. 保守・点検

使用者による保守点検事項

| 頻度  | 内容(概略)                             |
|-----|------------------------------------|
| 使用前 | パワースイッチでオン-オフできること。                |
|     | パワー表示灯がパワースイッチオンの状態で点滅していないこと。     |
|     | 金属クリップが汚れていないこと。                   |
|     | 対極とファイバーホルダーを接触させると表示メータの指針が振れること。 |
| 使用后 | 終了後パワースイッチが切っていること。                |

※詳細については、取扱説明書 保守・点検チェックリスト を参照すること。

【包装】

包装単位：1 個口

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元 : 長田電機工業株式会社  
住所 : 〒141-8517 東京都品川区西五反田 5-17-5  
TEL : 03-3492-7651  
FAX : 03-3492-7506  
ホームページ : <http://www.osada-electric.co.jp>  
製造元 : 長田電機工業株式会社

取扱説明書を必ずご参照下さい。